

給湯器の選び方

ねり☆エコ委員 沼田

1. 給湯器の種類を選ぶ

電気、ガス、太陽熱等利用の多様な熱源の種類がある。(次ページ「主な給湯器の種類」)

2. 機能を選ぶ

キッチンやシャワーなどの給湯に、風呂の自動湯張りやおいだし機能が付いたもの、温水暖房(浴室暖房乾燥、床暖房、ミストサウナ等)が出来るものがある。

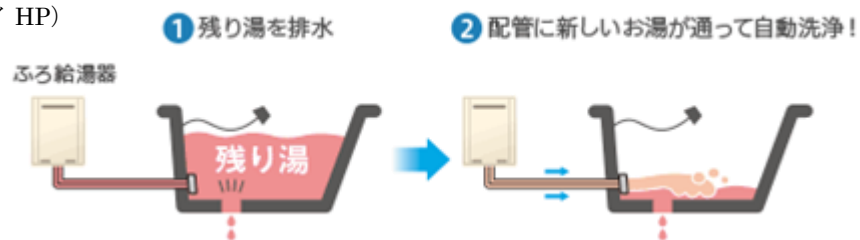
★オートタイプ：お風呂のお湯張り、おいだし、保温、足し湯

★フルオートタイプ：お湯張り、おいだし、保温、自動足し湯、配管自動洗浄※など

※おいだし配管自動洗浄

浴槽の栓を抜く時に、おいだし配管をお湯で自動で洗浄する。

(イラスト出典：リンナイ HP)



3. 必要な給湯量から、大きさを選ぶ

ガス給湯器の場合

号数は、水温 + 25℃のお湯が、1分間に出る量(ℓ)。

例) 20号：1分間に水温 + 25℃のお湯が20ℓ出る(設定温度と水温で出湯量は変わる)

※水温5℃で42℃の設定の場合

出湯量 = 号数 × 25 ÷ (設定温度 - 水温)

= 20 × 25 ÷ (42℃ - 5℃ = 37℃) なので、約14ℓの出湯量になる。

20号の目安 ≒ 家族4人でシャワーと給湯を同時使用できる程度

4. 設置場所を考える

- ・壁掛け式か据え置き式か
- ・貯湯式の場合、貯湯タンクの設置スペースを確保

主な給湯器の種類

【電気式】

◇電気温水器



◇エコキュート (第一部講座資料を参照)

【ガス式】

◇一般のガス給湯器

◇エコジョーズ
潜熱回収型給湯器 (第二部講座資料を参照)



◇エコウィル 「省エネ大賞」会長賞 ～平成 15 年度
ガスエンジンコージェネレーションシステム
ガスで 1kW の発電を行う際に出る熱でお湯をつくり、暖房できる。

◇エネファーム
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
(第二部講座資料を参照)

【ガス・電気】

◇ハイブリッド給湯器
ECO ONE (エコワン) 「省エネ大賞」会長賞 ～平成 25 年度 (リンナイ)
(次ページ参照)

【太陽熱】

◇太陽熱温水器
集熱器と貯湯槽が一体型



◇ソーラーシステム
「SOLAMO」 (第二部講座資料を参照)
集熱器と貯湯槽を分離し、補助熱源にガスを使用

太陽熱利用には、エコキュートの組み合わせ等もあります。



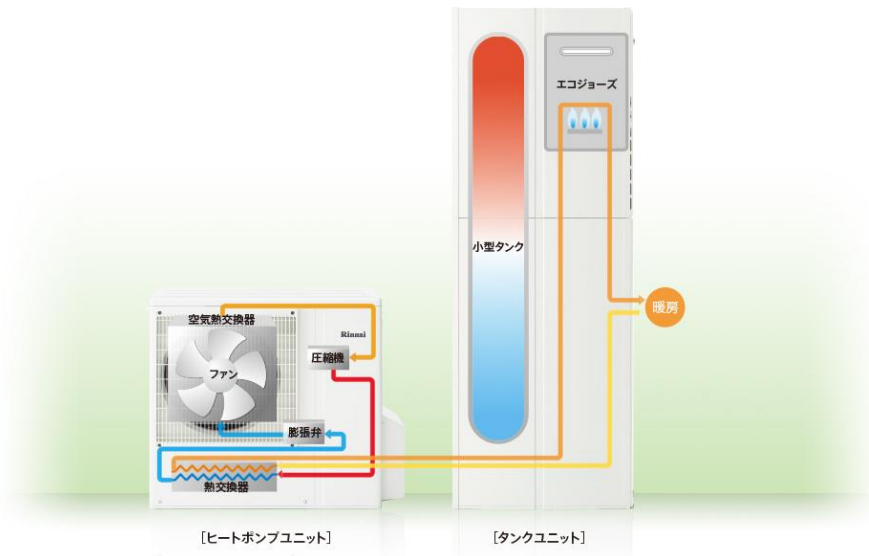
※ 平成 27 年度練馬区再生可能エネルギー・省エネルギー設備設置補助制度の対象
(条件をご確認ください)

ハイブリッド給湯器

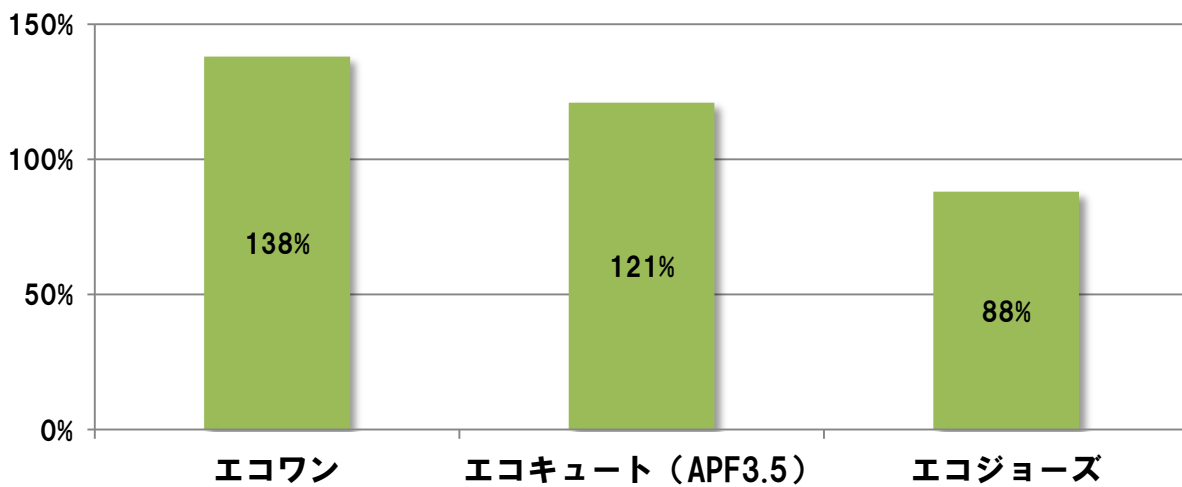
リンナイ「ECO ONE (エコワン)」
ノーリツ「ハイブリッド給湯・暖房システム」

○電気とガスを併用するしくみ

電気のヒートポンプ給湯器とガスのエコジョーズの組み合わせ。
貯湯のロスを避けるため、給湯が必要な朝・夕の1時間ほど前から45℃の湯を100リットル程度沸かし、不足分はエコジョーズで沸かす。



一次エネルギー効率の参考値 (給湯使用時)



※エコキュートの特殊仕様タイプは、130%台になります。

(イラスト出典：リンナイ HP)